

大伴小だより



富田林市立大伴小学校 令和2年6月30日(火) 7月号

“大伴っ子”の底力

校長 堤 周作

6月15日(月)学校全面再開初日。初めて全員そろっての登校。密を防ぐために高・中・低学年に分かれての赴任式と始業式。「びっくり！そして感心しました」

まずは、高学年(5, 6年生)。子どもたちは予定時間より早く集まり、1m程度開けて、身動きせずに三角座り。式始めの挨拶も大きな声で素晴らしく、まっすぐに話を聞く子どもたち。社会に出たら、場に応じてきちりしなければならぬことが多くあるため、中学ではそんな訓練をしっかりとしますが、大伴の子どもたちはそれがしっかりと身に付いている。私からは、改めて新型コロナウイルス感染予防の啓発と、高学年だからこそ期待することについて、心を込めて話しました。

次に、中学年(3, 4年生)。これまたびっくり、集中している。中学と高校しか経験がない私は、小学生を正直、あなどっていました。大伴の子どもたちがすごいのか？これが普通なのか？真剣に私の話を聞いている子どもたちが頼もしく思えました。中学年には、こんな時だからこそ、新しい仲間や先生たちと、小さな優しさ・親切を積み重ねて、みんなが安心できる、居心地のいいクラスを作り上げていこうとメッセージを送りました。

そして、低学年(1, 2年生)。中学年と同様の話を終えた後、2年生から1年生へのサプライズ！今年の入学式はコロナ対応で2年生が参加できなかったため、この始業式で1年生への歓迎の言葉とともに、校歌紹介と鍛えた縄跳びの実演を披露してくれました。この1年間の成長が目を見張るものがあることを実感しました。

また、この日は朝から「おはようございます！」の大きな挨拶。始業式で凛としている子どもたちの姿は学年が上がるほど素晴らしく。そして、校長として初めての語りと新たに赴任した教職員に自然と送られる拍手。始業式で語った後、私が何者かがわかり寄ってきてくれる子どもたち。とても新鮮でした。

さて、私が大伴小学校に赴任して、中高生より未熟な小学生にどのように知識をわからせるのか、その手法(指導方法)の違いを興味深く観察しています。1年と6年でもその手法は全く違います。

「わかる」の語源は、分岐して別々になる、という意味の「分かる」、現代の言葉に直せば「分かる」です。「わかる」の本質は「分かれる」ことです。何が分かれるのか。それは、頭の中での「情報の通り道」です。

例えば、キノコ狩りに行った際、何種類ものキノコがあり、昔の人は食べてみて「毒のないキノコ」と「毒のあるキノコ」と分けて、キノコの毒の有無の種類がわかりました。より熟練した人は道がもっと分岐していき、「焼けば食べられるキノコ」と「ゆでるとおいしいキノコ」など、見つけたキノコをより細かく「分ける」。こういう頭の働きが、「キノコのことをわかる」ということです。

つまり、「わかる」とは見聞きした情報を記憶する際に、頭の中にある箱の一つにきちんとしまふこと。それができた時はじめて、私たちは「わかった！」と思えます。

小学校1年生はまさにそういう作業。子どもたちは授業で具体的なものを見聞きし、情報を分ける経験を積み重ねながらわかっていきます。そして、中学年くらいから具体から抽象的なものに移行し、高学年では頭の中で想像しながら考える抽象的な作業が断然増えていきます。

そのような「分ける」作業、「わかる」ための取組みを、学級という集団の中で、先生をリーダーとして、子どもたちみんなで練り上げながら学習していくのが学校だと思えます。

ここで、6年生の学級通信に掲載されていた詩を2つ紹介します。国語の授業で学習した詩を、自分なりにアレンジして、新たに創作した詩です。

- 1つの命から心が生まれる 個性が生まれる
1つの創造から世界が生まれる 国が生まれる
生まれる 生まれる わたしたちの手から次々と
- 1冊の本から知識が生まれる 感動が生まれる
1つの出来事から 喜びが生まれる うれしさが生まれる
生まれる 生まれる わたしたちの手から次々と

「素敵な感性だなあ」と、6年生の想像力、創造力に驚かされました。人が学校というところで学び6年を経るとこんな素敵な詩を創作できる。学校で学んできた「わかる」が高度に分岐して抽象化され、かつ、子ども自身の経験を踏まえ、生み出された詩だと思えます。小学校は、人の成長への営みについて段階を追って見ることができ、貴重な場所。学習の積み重ねにより、高学年の子どもたちのように凛とした佇まいで頼りがいのある人に成長します。2学期以降、授業参観が実現できた折には是非、子どもたちの学習の様子をご覧ください。＜参考＞日本の言葉の由来を愛おしむ

お知らせ



1. 個人懇談会について

- ・1～5年生は8月3日(月)～6日(木)の4日間で行います。
- ・6年生は8月4日(火)～6日(木)の3日間で行います。
- ・詳細は本日プリントを配付しておりますのでご覧ください。

2. 登下校の日傘について

- ・日傘の使用についての問い合わせを頂きました。
- ・暑さが本格的になってきたこともあり使用を認めます。
- ・使用時は人や物に気をつけるようにご家庭でも指導して下さい。



3. PTA学年委員総会ならびに学年委員会について

- ・4月のPTA総会後に開催予定でしたが、休校期間のため延期していました。
- ・7月15日(水)16時から体育館で開催します。
- ・各学年委員の皆さまには6月4日付けで案内を出しています。
- ・委員の分担(学年・広報・企画)決めますのでよろしくお願い致します。

4. 夏休みについて

- ・夏休みは8月8日(土)～26日(水)です。
- ・8月22日(土)に登校日です。詳細については後日連絡致します。
- ・毎年実施している水泳指導教室、サマースクールは今年開催致しません。



注目!

「大伴小ホームページ(右QRコード)」
「大伴小ブログ(左QRコード)」になります。大伴小学校の新たな一面を見ていただけたらと思います。



○紹介します!○

6月より、新しくALTの先生が来て下さいました。ニ科尔先生です。よろしくお願い致します。



○支援金関係○

本日、新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金(委託を受けて個人で仕事をする方向け)のプリントを配付致します。該当する方はぜひご活用下さい。